

【餌料別】 80%海水で25℃で、ナンノクロブシス・濃縮淡水クロレラ・パン酵母・人工プランクトン・配合飼料・魚粉・醤油粕・米糠・黒砂糖・海藻粉・酢酸ナロリウム・ビタミンB<sub>12</sub>・の12種類の餌料を用いて密封静置培養で実施した結果ナンノクロブシスが最もよく増殖した。

## VII. 今後の課題

1. ユビナガチビワムシ・フィジー産ワムシ及び西表島産ワムシの大型容器による大量培養技術の確立を図る。
2. この3種について、孵化仔魚への餌料効果を検討する。
3. 新しい餌料生物の探索を行なう。

## VIII. 参考文献

- 1) 西澤一俊・千原光雄(1985):藻類研究法(1)共文出版
- 2) 新日本動物図鑑(上)(1965):北隆館